

ちいちゃんのかげおくり

8-24

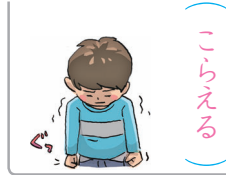
名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点

1 絵に合う言葉を、 からえらんで書きましょう。

各 10 点



うなずく



こらえる



はぐれる

はぐれる
うなずく
つぶやく
こらえる

2 漢字と送りがなで書きましょう。

各 10 点

きょうは、 () 寒く () 感じる () 。
虫は () 明るい () 場所に () 集まる () 。



3 次の三つの文をまとめて感想文にします。 ーでつなぎましょう。

各 30 点

自分の心にのこった場面は、
……のところ。やけ落ちた自分の家を見て、きつと、ちいちゃんは、
……だったと思います。
ばくだんが落ち、サイレンがなる空はいやです。明るい空がほしいです。だから、わたしは……です。
この物語を読んで感じたことは、……のことです。

感想文

……のころは、
自分、
そうして、
考えて、
……

はじめ 中 終わり

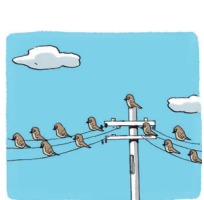
修飾語

26-27

名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点

1 絵の様子に合う修飾語を、 からえらんで書きましょう。

各 10 点



同じ方をみて、 () たくさんの ()
すずめが () 電線に () 止まっている。
白い雲に 九羽の 電線に たくさんの

2 〇と□に合う言葉を、 次の文からえらんで書きましょう。

各 10 点

きのう、 ぼくは、 おじさんから 外国の クッキーを もらった。
主語 ぼくは
この 外国の クッキーを
何を
いつ きのう
述語 もらった
だれから おじさんから

3 修飾語が、 くわしくしている言葉を書きましょう。

各 10 点

ぼくは 楽しい 絵本が 大すきだ。 () 絵本が ()
図書館で 「バムとケロ」の 本を かりた。 () かりた ()
家に 帰って 早く この本を 読みたい。 () 読みたい ()
動物たちの しぐさが とにかく 楽しい。 () しぐさが ()

名前 ()

絵に合う言葉を、 から見つけて 書くんだね。

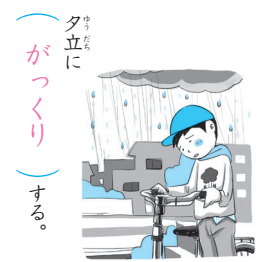
がつくり うつとり
どつさり ゆつたり
うつつり ぐつつり



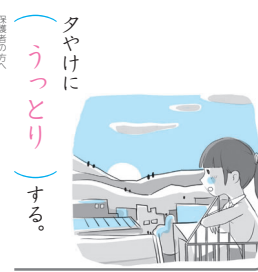
雪が () どつさり () つもる。



湯ふねに () ゆつたり () つかる。



夕立に () がつくり () する。



夕やけに () うつとり () する。



夕べは () ぐつつり () ねた。

名前 ()



妹は、ソフトクリーム () が大すきだ。

サッカー

弟は、サッカーのしあいに () むちゅうだ。



パジャマ

姉は、水玉もようの () 気に入っている。



マラソン

おじさんは、マラソンに出ようと、 () 毎日走っている。



ティーズヤツ

父は、はでな () 着て、出かけた。



ピラミッド

兄は、部屋に () 絵をかざっている。



保護者の方へ
このページは、国語への興味・関心を広げ、様々な言葉を出て、思いを表現する場を創出しています。

送りがない
主語・述語・修飾語

名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点

1 次の文の主語と述語を書きましよう。

ひろしくんは、水泳のせんしゆだ。

主語 (ひろしくんは) 述語 (せんしゆだ)

ひろしくんのように、ぼくもはやく泳ぎたい。

主語 (ぼくも) 述語 (泳ぎたい)



2 () に合う修飾語を、 () からえらんで書きましよう。

各 10 点

() (夕方) に (雨) がザーザーとふり出した。

美しいにじが、 () (大空) に () かる。

水せんが、 () (黄色) の () 花をさかせている。

秋風に、コスモスが () (ゆらゆら) () れてる。

大空に
夕方に
ゆらゆら
ぶらぶら
黄色の

3 続く言葉を () で結びましよう。

各 10 点

うさぎを () 終る。 () 雨 () 弱まる。
植物が () そだてる。 () 体が () 弱る。
冬休みが () 終わり。 () このチャンス () なりそうだ。
宿題を () 終る。 () これはチャンスに () 二度どない。
一日の () 終える。 () こんなチャンスは () にがさない。



すがたをかえる大豆

30-38

名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点

1 絵に合う言葉を、 () からえらんで書きましよう。

各 10 点

大豆をすりつぶすと、白っぽい () が () きます。
これに水をくわえて熱 () します。
熱して中身を () 出した後に、 () が () きます。
これを () 入れると、かたまつて () になります。

各 15 点

2 が、さしている言葉を書きましよう。

各 15 点

大豆をすりつぶすと、白っぽい () が () きます。
これに水をくわえて熱 () します。
熱して中身を () 出した後に、 () が () きます。
これを () 入れると、かたまつて () になります。

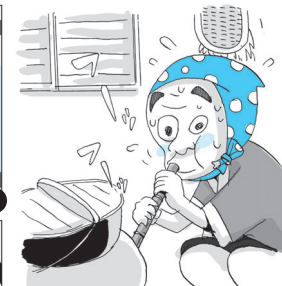
3 上と下の文がつながるように、 () に合う言葉を () からえらんで書きましよう。

各 10 点

大豆には、えい () 味がよい。
ようが、たくさん () 、畑の肉といわれる。
ふくまれている () 、そのままでは食べにくい。
それとも () しか () ため () うえ



「ひよつとこ」の編



火を起 (お) す時の顔のようす。
息を竹のつつから吹き込んで、
けんめいに火を起 (お) そうと
している、こっけいな顔。



ひらめき道場

同じなののに巻

名前 ()

大もり

子もり



給食がかり

気がかり

手がかり



おしまい

ししまい

三しまい



1 正しい意味に○をつけましょう。

人が口にする

■ やせた土地

(○) 食べる。

() 形が細長い。

() 息をする。

(○) 植物が育ちにくい。

手をくわえる

() 手助けすること。

() 手を合わせること。

(○) もとの形を直したり、つけ足したりすること。

2 言葉の意味を、 で結びましょう。

整理

ものごとの様子がはっきりしていること。

段落

いろいろなものをかたづけて、きちんとしておくこと。

消化

手や足、首などの人の体の部分のこと。

具体的

文章をまとまりごとに分けたときの、一つの区切り。

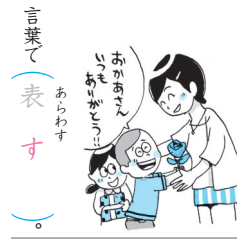
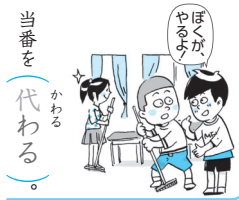
3 せつめい文について、正しいもの二つに○をつけましょう。

() 始めに、いちばん中心になる文を書きます。

(○) 中では、具体的なれいをあげて、せつめいします。

() 終わりに、せつめいする文章を書いたわけを書きます。

(○) ないようのかたまりごとに分けて、段落を



1 文に合う漢字を○でかこみましょう。

妹は、**元** 気だ。

■ 意見が **会** う。

理科室は、二 **階** だ。

■ まどを **開** ける。



2 絵に合う漢字を書きましょう。

鼻 **はな** にふれる。

川 **かみ** で遊ぶ。

花 **はな** にふれる。

紙 **かみ** で作る。

3 文に合う同じ読み方の漢字を書きましょう。

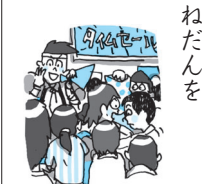
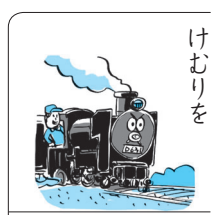
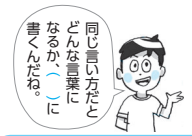
ゼンセン

新かん線は、台風で **全** 線が運休した。

もう四月だ。さくら **前** 線が近づいている。

食べ物 **消** 化 される。

ろう下 **消** 火 器が置いてある。



1 () にため息、ひと息のどちらかを書きましよう。

各 10 30

おじいさんは、こしを下ろして (ひと息) 入れた。

夏、せんたく物の多さに、母は (ため息) をつく。

ちよう上だ。ぼくは、山道を (ひと息) にかげ上がった。

2 () に合う言葉を、 からえらんで書きましよう。

各 10 40

夏休みの宿題を (もっと) 早くやればよかった。

たかしくんは、 (きつと) 終わっているだろうな。

兄に手伝ってもらって、 (やつと) 終わった。

なんとか仕上がって、 (ほつと) した。

もっと はつと きつと ほつと



3 「だれだつて」という言葉を使って、短い文を作りましよう。

(30)



さくらのさくころには、だれだつて お花見に行きたくなります。

この例文を 書いてみて いますよ。



Blank space for writing the short sentence.

1 次の文は、山田さんが作った物語です。それぞれの文は、 () の ア、エのどれですか。記号を書きましよう。

各 10 40

校庭のいちょうが、真黄色に色づいた十一月のある日のことだ。

(イ)

ぼくたちのクラスに、せの高い少年が転入生としてやって来た。

(ア)

ぼくたちのクラスは、女子が多く、学級会は女子の言う通り

(ウ)

だった、その少年が来てからは、様子がかわった。

(エ)

もめ事もあったが、男子と女子は、少しだけなかなくなった。そして、ドッジボール大会でゆう勝すると、本当になかなくなった。

(エ)

ア 出来事が起きる
イ 始まり
ウ 出来事がへんかする
エ むすび



2 あいているますに合う符号を、 からえらんで書きましよう。

各 10 60

弟は、虫ずきだ。ちようちよう () パツ

タ () かぶと虫など、何でもとりに行く。

顔は、まっ黒だ。 () こん虫はかせ () なん

ていわれたいのかな。

、 。 ・ 「 」



Blank space for writing the name.

絵かきの言葉を からえらんで 書くのね。



植物



反物



見物

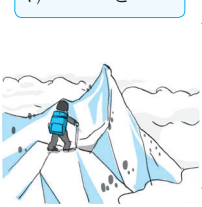


保護者のみなさん、このイラストは、読者のみなさんに読んでいただくためのイラストです。

とうげ



尾根



ふもと



Blank space for writing the name.

漢字で階だんを 作るんだ、おもしろい！



図 書 館 図 工 面 図



体 育 館 体 重 体 力 体



(解答例)

運 動 会 大 会 社会



画 用 紙 画 家 面 画



保護者のみなさん、このイラストは、読者のみなさんに読んでいただくためのイラストです。

言葉を分類する

68-71

名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点 ()

1 言葉の意味を、で結びましょう。

- 目をつける
- よく見をすること。
- ある方面に、注意や注目すること。
- いくつもあらかもしれない。
- ほかのものとちがう点や、とくに目立つところ。
- 答えは、一つとはかぎらない

2 絵を見て、言葉を考えて書きましょう。



- 動きを表す言葉
- ねている
- 歌っている
- 様子を表す言葉
- 小さい
- かわいい (すやすや)
- 物や人を表す言葉
- 赤ちゃん
- お母さん

3 右の絵の動き・様子・物や人などの言葉を使って、文を作りましょう。

【事例文1】
お母さんといっしょに、かわいい赤ちゃんが、すやすやねている。
赤ちゃんが、小さいふとんでぐすりねている。

国語辞典の使い方

名前 () 年 組 番 () 月 日 () 点 ()

1 国語辞典で、先に出てくるじゅんに番号をつけましょう。

- 1 たい
- 2 だい
- 3 だいく
- 2 ぞうり
- 3 ぞうり
- 1 そうじ
- 2 きつね
- 3 きりん
- 1 きつつき
- 2 きつつき



2 の読みがなを、音読みはカタカナで、訓読みはひらがなで書きましょう。

- あさ () () ()
- 今朝、しっかり朝食をとる。
- 植物を、庭に植える。
- ヤッ () () ()
- 薬局で、かぜ薬を買う。
- お茶を注意して注ぐ。



3 の言葉を、国語辞典にのっている形に直しましょう。

- 歩く () () ()
- 一時間歩いて、さくら公園に着いた。
- ふる () () ()
- 雨がふり、その日は寒かった。
- 寒い () () ()

4 自分の名前をローマ字で書きましょう。



ローマ字で名前を書きましょう。

ひらめき道場 同じなののにの巻

名前 ()

- ひまわり
- 湯 かげん
- 味 かげん
- おまわり
- よまわり (みまわり)



【事例文2】
「ひまわりは太陽の光を浴びて育ちます。」

ひらめき道場 言葉のこせんぞ様

「まぬけ」の編

【意味】大事な点がぬけていること。

- 1 ああね！こんなことがあつて...それだ...友だちが...おづかいちょうだい。
- 2 立て続けにしゃべっても分らないよ。あけないと聞けないよ。
- 3 まず、機嫌のよさそうな日に98点だの、(少し間をあけて)とて...ちんぷお願いがあんなに...。
- 4 タイミングと相手の様子を見ながら、間をとって話すと...



1 次の意味に合う言葉を、 からえらんで書きましょう。

- ある所から、ほかの所へ行くときの通り道。
- 行き先などを、木などに書いて立てたもの。
- 行こうとしているところ。
- ものごとの様子を、くわしく見ること。

道するべ 道すじ かんさつ 発見 目的地

2 それとそれは、文章のどの言葉をさしているか書きましょう。

ありの巣から少し遠いところに、さとうをおいて、ありの様子をかんさつしました。
それをもって、巣に帰っていくとき、ありの行列の道すじは、いつも同じです。
それで、その体の研究をして、ありの行列のなぞが分かりました。

3 「さえぎる」という言葉を使って、短い文を作りましょう。

雲にさえぎられて、今夜は美しい月がかすんで見える。

この例文を、少しかえて書いてもいけますよ。



Blank space for writing.

1 発表のときに正しいことを二つえらんで、○をつけましょう。各15 30

- 話の組み立てをしてから、しりようをさがす。
- しりようを見てもらうときは、見てほしいところを指す。
- 聞き手に分かりやすいように、多くのしりようを同時に見せる。
- しりようから分かったことと、そこから自分が考えたことを分けて話す。

2 の言葉の意味を、 でつなぎましょう。

- しつ問する機会
- すじ道を立てる
- 話のないよう
- 調査をする

3 発表するときのじゅん番を書きましよう。

- しりようから分かったことを話す。
- 何の発表をするか話す。
- 写真やグラフ・図などのしりようについて話す。
- しりようから自分が考えたことを話す。
- 発表が終わったことを話す。



送りがない、書くのね



ねだんが 安い



トマトが 実る



まちがいを 直す



ねらいを 定める



休み時間が 短い



詩を 味わう



ひるまでかける。

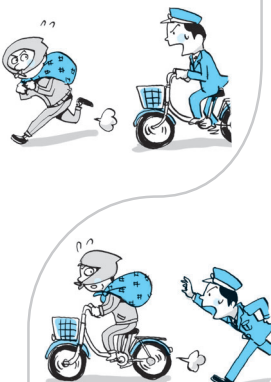


箱のなかみつめる。



ひるまでかける。

自転車にげたはん人を追う。



自転車にげたはん人を追う。

す	あける	き	あ	た	く	人	あける	は	あける
っ	そ	ん	ら	ぞ	は	が	そ	教	ぼ
き	う	を	い	う	、	、	う	室	く
り	じ	強	ま	き	ゆ	ご	じ	の	が
し	が	く	す	ん	か	み	の	ぞ	、
ま	お	し	。	を	を	や	時	う	今
す	わ	ぼ	お	な	ふ	ほ	間	き	月
。	る	っ	し	ん	き	こ	、	ん	が
	と	て	ま	回	ま	り	ほ	が	ん
	、	ほ	い	も	す	を	う	け	は
	と	し	に	バ	。	は	き	で	っ
	っ	ま	、	ケ	よ	き	で	す	た
	て	す	ぞ	ツ	ご	、	は	。	こ
	も	。	う	で	れ	ぼ	く		と

M 319 2-33

へそ曲がりの人

そんなの
 わかんない
 ヲチンさんど
 うさうさ
 なるかもさー

それじゃ、
 早く帰って
 くるのよ

[illegible]

おかしはほめたのに、クッキーは買ってくれぬ」「来なだてて言った、さんか日本に来るものだね。」

じゃママも「あまのじゃく」だね。

4

あまのじやくの人は、
人のマネをしたくないとか
みんなとはちがうんだと
いう気があるのかもね。

| 三六

各10(40)

$\frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2}$

2 つまる音に注意して、□に合うローマ字を書きましょう。

日記
NIK
K

■ マッチ

MA

ヨット

算数

S A N N S U U

社会 (SHAKAI 也可)
S Y A K A I

■ チョーク (CHO-KUも可)

M3192-34

同じなのにまじきにの巻

名

A cartoon clock with a grey body and a white face. It has a face with two large eyes and a small mouth. The clock has two arms and two legs. The time shown is 1:50. The clock is standing on a small base.

A cartoon illustration of a woman with dark hair, wearing a blue uniform and a white apron, smiling and interacting with a large, diverse crowd of people. She is holding a small object in her hand, possibly a microphone or a small gift. The crowd consists of many people of various ages and ethnicities, all looking towards her with interest and happiness. The background is a simple light blue with a few white stars, suggesting an outdoor or festive setting.



A cartoon illustration of two young women with dark hair, both crying with large blue tears. They are hugging each other. Above them are three teardrop-shaped symbols containing the Japanese characters 'ヒ、ヒ、ヒ' (Hi, Hi, Hi), which is a common expression for crying. The woman on the left is wearing a striped shirt, and the woman on the right is wearing a light blue shirt. A third person's shoulder in a blue shirt is visible on the far left.



1 (一)に、それぞれ同じ漢字が入ります。合う漢字を書きましよう。

(日) 記帳、三 (日) ぼうずで つづかない。

自 (転) 車で (転) んでしまい 大けがだ。

(投) 手が (投) げた一球 ホームラン。

2 の読みがなを書きましよう。

黒 ふしぎだな
黒くないけど
黒板だ

黒 黒板

返 おたがいに
明るい返事
返そうよ

返 返

ア くる イ こく

ア へん イ かえ

来 来週は
こわい台風
やって来る

来 来

話 うちの母
電話をすると
長話

話 話

ア らい イ く

ア わ イ ばなし

3 (一)にあう漢字を、文中から見つけて書きましよう。

この電車、急いでなくても (急) 行だ。

冬と春の さかいの日が、(春) 分の日。

秋の空、(空) 気がすんで 星きらり。



各 10 30

1 ことわざを辞典で調べて、意味を からえらんで記号で答えましよう。

花よりだんご

イ

かわいい子には旅を
させよ

ア

絵にかいたもち

オ

やるも木から落ちる

ウ

たなからばたもち

カ



ア みな同じで、すぐれたものがない。
ウ 名人でもしつばいすることがある。
オ 何の役にも立たない。

2 の意味を からえらんで、記号を書きましよう。

色づかに 着目して、絵を楽しむ。

イ

ことわざの中には、教訓もある。

ウ

はじめて 出版された。

ア

ア 本を作って、売り出すこと。イ 特に注意して見ること。ウ 昔の人のちえやおしえ。
エ 本の中の言葉を、さがしやすいように表にして、ページ数をしめしたものだ。



各 10 40

「ローマ字入力」の編

なるほどね。
意味のちがう
言葉になるんだね。



U M I



N A M I



S E M I

D A I GAKUSEI

大学生

C Y U U GAKUSEI

中学生

S Y O U GAKUSEI

小学生

R U - R U

ルール

B O - R U

ボール

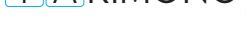
G O - R U

ゴール

I KIMONO



Y A KIMONO



H A KIMONO



D A I GAKUSEI

大学生

C Y U U GAKUSEI

中学生

S Y O U GAKUSEI

小学生

R U - R U

ルール

B O - R U

ボール

送りがなを
書くね。



かぜで 苦しむ

苦 し む

きゅう食を 配る

配 る

にじが 美しい

美 し い

体が 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

形を 整える

整 え る

図書館で 調べる

調 べ る

体を 温まる

温 ま る

図書館で 調べる

調 べ る

図書館で 調べる

漢字の音と訓

名前 () 年 () 組 () 番 () 月 () 日 () 点 ()

1 漢字の読みがなを書きましょう。

平和	へい	親しみ	した
平等	びよう	親切	しん
平泳ぎ	ひら	親子	おや

2 の読みがなを、音読みはカタカナで、訓読みはひらがなで書きましょう。

シユウ	なら	カ	うた
-----	----	---	----

習字を、友だちと習う。

校歌を、みんなで歌う。

3 の読みになる漢字を、□に書きましょう。

身	真	進	森
体そく定。	実をつたえる。	行方向をかえる。	林が広がる。

幸	公	交	工
福な気持ち。	園で遊ぶ。	通整理をする。	場見学に行く。

モチモチの木 ①

名前 () 年 () 組 () 番 () 月 () 日 () 点 ()

1 漢字の読みがなを書きましょう。

ようか	このか
二月八日	二月九日
とおか	はつか
二月十日	二月二十日

2 の意味に合うものを選ばんで、でつながしましょう。

おくびょうな子。	山の下の方。
さいそくする。	びょう気になる。
ふもとに着く。	一生けんめいな様子。
魚つりにむちゅうだ。	小さなことでもこわがる。
	早くするように急がせる。

3 新しい言葉つかいの文に、○をつけましょう。

弟は、今日もわすれ物をやってのけた。
兄は、むずかしい計算を二分でやってのけた。
きもをひやして、体をきたえる。
車が急にとび出してきて、きもをひやした。
かぜのねつをさますのに、きもをひやした。

同じなののにの巻

名前 ()

どこかにいるけれど、ぜんぜんちがうのね。

雨水	氷水	鼻水
----	----	----

地図	天気図	指図
----	-----	----

うちよう天	ところ天	晴天
-------	------	----

たとえの言葉の巻

名前 ()

あつそうか。にているものにたとえるのね。

あれつ、あの雲 (くじら) (さかな) みたいだ。	こわいな／あの犬 (くま) (黒い犬) のようだ。
---------------------------	---------------------------

ぼくのふとんは、(せんべい) (紙) みたいにうすい。	あの山は、(のこぎり) (やり／えんぴつ) のような形だ。
-----------------------------	-------------------------------

名前 年 組 番 月 日 点

1 絵に合う言葉を、 からえらんで記号を書きましよう。

各 10 点



(イ) (ウ)



(ア) (オ)

- ア しやがむ
- イ とびつく
- ウ しがみつ
- エ ふせる
- オ おふう

2 文になるように、 でつなぎましよう。

各 10 点

- 家々に灯が
- かまどにまきを
- おふろの湯を

- くべる
- とかす
- わかつ
- とめる



3 () に合う言葉を、 からえらんで書きましよう。

各 10 点

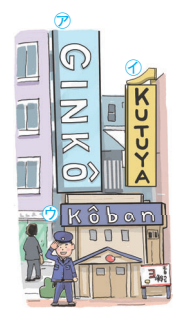
- 今日は、強い雨がふり (そうだ) 。
- 大空に橋をかけた (ような) にじを見た。
- さっきの雨が、まるでうその (ようだ) 。



名前 年 組 番 月 日 点

1 三つのかんばんから、何のたてものかを書きましよう。

各 10 点



- 銀行
- くつ屋
- 交番

2 の修飾語が、くわしくしている言葉を書きましよう。

各 10 点

- あす、待ちに待った お楽しみ会が あります。
- お楽しみ会(が)
- 声(の)
- みんなで、ゲームの ないようを 決めました。
- 決めました



3 () に合う言葉や漢字を、 からえらんで書きましよう。

各 10 点

漢字	終
へんや	(いとへん)
つくり	ちから
動	(おおがい)
頭	(村)
村	きへん

おおがい しんよう いとへん かい 動 村 進

名前



妹は、べんきようを、毎日 (こっこ) やっている。



急に、先生に、当てられると、 (ときどき) する。

- ときどき
- ときどき
- ときどき



弟は、ゲームに負けて、いつまでも (ぐずぐず) 言っている。

- くすくす
- ぐずぐず
- ぐずぐず



この庭は、日当たりがよく (ぽかぽか) あたたかい。

- ぽかぽか
- ぽかぽか
- ぽかぽか



お父さんが、いびきをかいて、 (グーグー) ねている。

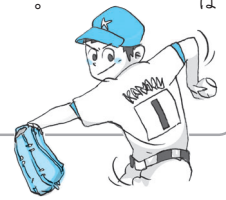
- クークー
- スー
- グー



名前



相手の野球チームと、うちのチームは実力は同 (等) である。
しかし、新しく (登) 板した相手の (投) 手のボールがなかなか打てない。
いつになったら打てるのか、見 (当) がつかない。



期 起
気 帰
汽 記

ついに七回のうら、かんとくが動いた。
かんとくが (起) 用したピンチヒッターは、その (期) 待にこたえて、ホームランを打った。
そして、その (記) 念のボールを手にした。
きつと、 (気) 分は、最高だろう。

